

浜岡原発、リニア 一致点で共同を

島津議員が牧之原、菊川、掛川市長と懇談

島津幸広衆院議員は16日、浜岡原発などについて、牧之原市の西原茂樹市長、菊川市の太田順一市長、掛川市の松井三郎市長と懇談しました。山村糸子県委員長や各市議会議員も同行しました。

島津氏は、浜岡原発から10キロ圏内の地域があり、中部電力と安



全協定を結んでいる3市の原発に對する取り組みや、大井川の水量減少で市民生活へ影響が心配されるリニア新幹線建設問題などで意見

を聞かせてくださいと語りました。

牧之原市の西原市長は「浜岡原発は議会が永久停止の決議を挙げていて、私も同じ立場です。再稼働しないよう愚直に言っていく。それでも、もし再稼働するならば住民投票をしたい」と答えました。リニアについては、「大井川の水が減少すれば住民生活、産業活動

にとつて重大な懸念材料になる。一滴たりとも減らしてはならない」と話しました。

島津氏は浜岡原発の再稼働を許さず廃炉に、環境破壊のリニア新幹線の計画撤回に向けて国会で奮闘したいと述べ、「自治体の切実な声を国会に届けます。立場の違いはあっても要求の一致点で共同しましょう」と語りました。

私学助成拡充の院内集会

―本村、井上両議員

本村伸子衆院議員、井上さとし参院議員や島津幸広衆院議員秘書は16日、国会内で開かれた「1・16 私学助成・就学支援金拡充による学費の公私間格差是正を求める私学助成全国署名集約院内集会」に参加しました。

全国から寄せられた署名はこの日までに637万909筆で、そのうち愛知県は330万4571筆と半分以上を集めています。本村、井上両議員もあいさつしました。集会は28都道府県から250名以上が参加し、全国私学父母



懇・全国私学助成をすすめる会連絡会の本田禮子代表、全国私教連の永島民男中央執行委員長や高い学費で苦しむ高校生か

ら切実な訴えがありました。本村氏は愛知の参加者とも交流し、「皆さんとともに、若者と子どもたちの夢と希望を奪う、こんな理不尽な日本の在り方を変えていくために全力で頑張ります」と決意を述べました。

愛知県知事選勝利を /井上、本村議員応援/



2月1日投票の愛知県知事選で17日、党も推薦する革新県政の会から立候補している小松たみこ候補の応援のため、井上哲士参院議員が名古屋市中区・栄の街頭演説会で訴えました。本村伸子衆院議員も駆け

つけました。井上氏は「住民の命を守るリ

ダーとして奮闘してきた小松たみこさん。知事になつたら必ず、大きく県民の暮らしを変えてくれる」と応援。小松候補が決意を述べると集まった支援者、立ち止まって話を聞く歩行者から大きな拍手がわきました。

静岡・焼津市議選（25日告示、2月1日投票）で深田ゆり子（現）、杉田げんたろう（新）両候補の勝利を目指す集会で、井上、島津両議員が訴えました。（下の写真、12日）

